

第2回宮城マスター検定2級解答と解説

第2回宮城マスター検定2級試験「解答と解説」

No.	正解	解説
1	1 塩竈みなと祭	塩釜みなと祭りは、鹽竈神社の神輿をのせた御座船が100隻の御供船とともに、日本三景松島湾内を巡幸する勇壮な祭りとして日本全国から多くの観光客が訪れます。 http://www.miyagi-kankou.or.jp/osusume1/index_all.htm (宮城まるごと探訪)
2	3 紙衣	仙台七夕の笹飾りにつけられる飾りのうち、紙衣は厄よけや裁縫の上達を願って飾られます。7種類の飾りは、問題の選択肢となった折り鶴、巾着、吹き流しの他、短冊、投網、肩籠です。 http://www.sendaitanabata.com/event/index.html (仙台七夕まつり公式サイト)
3	1 孫兵衛船競漕	石巻川開き祭りは、石巻市を流れる北上川を、仙台藩主伊達政宗公の命を受け、長い年月の末改修し、この地に港を開いた川村孫兵衛重吉翁を讃えて始まったお祭りです。 http://www51.et.tiki.ne.jp/~kawabiraki/ (石巻川開祭実行委員会)
4	2 小迫の延年	古くは3月3日白山神社の祭に行われた延年舞。昭和60年からは、4月の第1日曜日に行われるようになりました。 http://www.pref.miyagi.jp/bunkazai/index.html (県文化財保護課)
5	2 峩々温泉	峩々温泉は、古くから胃腸病の名湯として知られてきました。ボンネットバスは、夏の夜には蔵王山頂での星の観察の足になり、冬の期間には白石駅までの送迎バスになります。 http://www.miyagi-kankou.or.jp/osusume1/index_all.htm (宮城まるごと探訪)
6	4 梅	中門より入って左が「白梅」、右が「紅梅」。この紅白の梅は、その姿が「臥せた龍」に似ているところから「臥龍梅」と名づけられています。 http://www.miyagi-kankou.or.jp/osusume1/index_all.htm (宮城まるごと探訪)
7	2 志津川湾	南三陸町志津川は、タコの名産地。「西の明石、東の志津川」とも称される志津川のタコは、荒波で引き締まった身に加えアワビを食べているため味も別格。10月～3月が旬です。 http://www.m-kankou.jp/gochisou/index.html (南三陸町観光協会)
8	4 みやぎ蔵王三十六景	県大河原地方振興事務所では、「みやぎ蔵王三十六景」を新しい観光資源、地域資源として、地域の活性化に活用しています。例えば、地元産の農林産物でつくられた、仙南を代表するお土産品を「みやぎ蔵王三十六景地域の逸品」として推奨。仙南地域の温泉旅館や物産館等で販売しています。 http://www.pref.miyagi.jp/oksgsin/topics/tokusyuu-36kei/36kei-top.html (大河原地方振興事務所)
9	4 高蔵寺阿弥陀堂	平安時代の阿弥陀堂で現存しているのは全国でも宇治平等院、大原三千院などの7か所。東北では平泉中尊寺金色堂、いわき白水の願成寺阿弥陀堂、そして高蔵寺阿弥陀堂の3か所です。 http://www.miyagi-kankou.or.jp/ktop/kutikomi_all.htm (宮城まるごと探訪)
10	2 村田商人やましよう記念館	村田商人「やましよう」は、江戸後期から昭和の初期にかけて紅花などを商いとしたり町有数の豪商でした。記念館は、往時の面影が残る家並みが連なる表通り(蔵の町並み)にあります。 http://www.town.murata.miyagi.jp/sangyoshinko/kankoannai/kuranomachi.html (村田町)
11	1 九曜紋	サン・ファン・パウティスタには様々な装飾が施されています。船首に飾られたフィギアヘッドの阿吽(あうん)の龍もその一つ。観瀾亭松島博物館にある阿吽の龍をモデルにしています。船尾には伊達家の承諾をいただき、伊達家の紋である九曜紋が描かれています。 http://www.santjuan.or.jp/bautista/item.html (サン・ファン館)
12	1 マッコウクジラ	おしかホエールランドにはボディニックや3D立体映像体感シアターも。JR石巻駅から宮交石巻バス鮎川港行きで約1時間30分。鮎川港からは金華山に定期船が運航しています。 http://www.city.ishinomaki.miyagi.jp/osika/sangyokanko/sisetu/whaleland.jsp (石巻市)
13	2 JR有備館駅	JR仙台駅にあった伊達政宗の騎馬像は、平成元年に設置され、待ち合わせの目印としても親しまれていました。平成20年3月16日に陸羽東線有備館駅に移り、政宗公が仙台へ移るまでの12年間の青年時代を過ごした岩出山地域のあらたなシンボルとなっています。 http://www.city.osaki.miyagi.jp/guest/kanko/shiseki/iwadeyama.html (大崎市)
14	3 マイナス20℃	常時マイナス20度に保たれている館内には、透明感あふれる40個の氷柱の中に気仙沼港に水揚げされた約80種類450匹の魚が氷漬けにされています。南極観測船が持ち帰った南極の氷も展示されています。 http://www.uminoichi.com/iceaqua.html (海の市/氷の水族館)
15	1 森	江戸時代、伊達一門の城下町だった登米市登米地域には、城跡、武家屋敷など当時をしのぶたずまいが残っています。 http://www.city.tome.miyagi.jp/shou-kan/miru-asobu-rekishi.html (登米市)
16	4 山王ろまん館	一迫埋蔵文化財センター「山王ろまん館」は、国史跡「山王園遺跡」をはじめとする遺跡の発掘調査や出土品の展示などを行っています。また、縄文時代の編み染めなどの体験ができます。 http://www.ayame.miyagi-fsci.or.jp/sight/roman/index.html (一迫山王園商工会)
17	1 洞の家住宅	洞の家住宅は、周囲に堀があり、「たてやしき」又は「たてのいえ」と呼ばれ、中世の館屋敷の面影を遺しています。大きな土間に6本の柱が立つ様子は偉観です。 http://www.pref.miyagi.jp/bunkazai/ (県文化財保護課)
18	3 多間山	松島は、山からと海からと両方から楽しむことができます。湾の東西南北4か所の山から見る松島は「四大観」と呼ばれています。 http://www.matsushima-kanko.com/index.html (松島観光協会)
19	4 正藍染	正藍染は、わが国古来の伝統的な染織技術で、現存する最古のものの一つです。麻、藍の栽培、染、織と行い、藍の出しかたも自然熱によって醗酵させ、桶を用いるのが特色です。正藍染めは、県指定の無形文化財です。 http://www.pref.miyagi.jp/bunkazai/ (県文化財保護課)
20	2 こじゅうろうくん	「こじゅうろうくん」は、白石市のDCイメージキャラクターとして公募で選ばれた。「白石城主片倉小十郎」を基本コンセプトにしたキャラクターです。キャッチフレーズの「うめえごだ 白石」とともにDCを盛り上げていく予定です。 http://www.city.shiroishi.miyagi.jp/section/shoukan/gyoumu/dc/kyara.html (白石市)
21	1 美味し大崎、伊達弁当	「美味し大崎、伊達弁当」は、地元の料理人や生産者からつくる「おおさき楽友会」が考案しました。30個限定販売です。9月1日から予約受付開始です。 http://www.pref.miyagi.jp/nh-sgsin/tisin/date_bento/bento_top.htm (県北部地方振興事務所)
22	3 石巻市	坂下清子さんの経営する民宿は、石巻市の長面浦にあります。築150年の木造の蔵に手を加えたレストランで、海の幸づくしの食事が味わえます。 http://www.maff.go.jp/j/press/nousin/kouryu/080129.html (農林水産省)
23	2 寒くず	「寒くず」は昭和20年代には、白石市内で年間およそ2,000kgが生産されていましたが、戦後、自生していた葛(くず)が減少し、稀少品となりました。現在は、小原地区寒葛生産組合が県大原農業改良普及センターの指導の下、栽培に取り組んでいます。 http://www.maff.go.jp/tohoku/stinfo/zirei/0707/zirei-zyoho/miyagi_6.html (東北農政局)
24	3 ゆきむすび	「ゆきむすび」という名前は、米を作る人と食べる人を結び、冷めてもおいしいおむすびを結び、農村における共同作業を意味する「結い(ゆい)」、やさしい語感、といったものがイメージされています。 http://www.pref.miyagi.jp/nosui/kisyahappyou/071204.pdf (県農林水産部)
25	2 ホッキ飯	ホッキ貝は、ご飯に炊き込む以外にもお刺身、バター焼き、お吸い物などで食されます。山元町では、2月下旬にホッキ祭りが開催され、格安でホッキ料理が振る舞われます。 http://www.town.yamamoto.miyagi.jp/kankou/tokusan03.html (山元町)
26	1 どぶろく	大河原町では、農家レストランや農家民宿などを営む農業者が、自ら生産した米を原料として、どぶろくの醸造、提供ができるようになりました。地元産ひとめぼれを使った認定後第1号のどぶろくが完成しています。 http://www.kantei.go.jp/jp/singi/kouzou2/kouhyou/070706/dai14/02.pdf (県地域振興課)

第2回宮城マスター検定2級解答と解説

No.	正解	解説
27	4 ふうた	風味豊かなきのことであることから、生産者によって愛称を「ふうた」と名付けられました。仙台市内の一部の百貨店などで購入できるほか、ホテルや温泉旅館でも味わうことができます。 http://www.pref.miyagi.jp/nosui/kisyahappyou/071002.pdf (県農林水産部)
28	2 焼きハゼ	焼きハゼで出し汁をとり、セリ、ゴボウ、かまぼこを具材にする仙台雑煮は、藩政時代、領内全域に広まっていたといわれます。焼きハゼは、北上川河口などで、現在も作られています。 http://miyagi-kankou.or.jp/aji/(おらほの自慢の味コレクション)
29	1 豆糖	仙台駄菓子、南蛮人が伝えた南蛮菓子が起源という説と藩政時代に使われた糰(ほししい)という保存食が元という説があります。豆糖は、黒砂糖の風味が豊かな仙台駄菓子の代表的なお菓子です。 http://www.foodkingdom-miyagi.jp/tokusan/02_12/02_12_1.html (食料王国みやぎ)
30	3 プンタレツラ	宮城県は、今から約400年前に、伊達政宗公の家臣支倉常長率いる慶長遣欧使節団がローマ法王に謁見したという歴史的つながりなどを背景に、2001年10月にイタリア・ローマ県と友好姉妹県になっています。 http://www.pref.miyagi.jp/syokushin/punta/index.htm#page (県食産業振興課)
31	3 秋保福おみそ	秋保温泉旅館組合では、味噌づくりの他にも、湯けむり音楽会やノルディックウォークといった秋保温泉オリジナルのおもてなしでお客様をお迎えしています。 http://www.city.sendai.jp/soumu/kouhou/s-new11/page02.html (仙台市)
32	2 油麩	登米ではほとんどもち麦粉で油麩料理があります。平成20年2月に開催された宮城マスター検定合格者のついでには、宮城マスター検定推進会議の川島隆太会長が好物と発言されています。 http://www.city.tome.miyagi.jp/shou-kan/jibasanpin-2.html#top2 (登米市)
33	4 心臓	サメは、ヒレだけが使われているわけではありません。肉はかまぼこなどの加工品に、皮はバッグ等にそれぞれ利用されています。さらに心臓は血抜きをし、「モウカの星」と呼ばれ刺身で食べられています。 http://www.city.kesenuma.lg.jp/icity/browser?ActionCode=content&ContentID=1143648476660&SiteID=000000000000 (気仙沼市)
34	3 メカジキ	気仙沼といえば、カツオやサンマを思い浮かべがちですが、サメとメカジキの水揚量は日本一。特に気仙沼ではメカジキのブランド化に力を入れています。 http://www.city.kesenuma.lg.jp/icity/browser?ActionCode=content&ContentID=1143648476660&SiteID=000000000000 (気仙沼市)
35	2 玄昌石	雄勝硯の原石となる玄昌石は、粒子の均一さ、光沢などから優れた特徴を持っています。石巻市雄勝町にある雄勝硯伝統産業会館では採掘の様子や硯の製造工程を紹介しています。 http://www.pref.miyagi.jp/shinsan/chusho/dentoukougei/02suzuri.htm (県新産業振興課)
36	4 埋もれ木細工	埋木細工は、1822年、仙台藩の下級藩士が埋木を発見し日常の工芸品を作ったのが始まりです。主に、お盆や銘々皿、ブローチなどに加工されます。 http://www.pref.miyagi.jp/shinsan/chusho/dentoukougei/06umoregi.htm (県新産業振興課)
37	4 約80%	正確には、79%です。豊かな食材に恵まれた宮城。宮城県では全国の皆さんから「食」といえば「みやぎ」というイメージを抱いてもらえるような『食料王国みやぎ』の確立を目指した取組を行っています。 http://www.maff.go.jp/j/zyukyu/index.html (農林水産省)
38	1 セカンド宮城 ※1	インターネット上の3次元仮想世界「セカンドライフ」に、県内企業の高度な企画力・技術力を全国へ発信するための島「セカンドみやぎ」を作りました。新たなインターネットサービスを体験する入り口として、是非ご訪問ください。 http://www.pref.miyagi.jp/jyoho-i/3Dconsortium/consortium_index.html (県情報産業振興室)
39	4 アクセル	仙台空港国際ビジネスサポートセンターの愛称は「アクセル」です。"加速する"や"促進する"といった意味の「accelerate」から、命名されました。 http://www.pref.miyagi.jp/gb/accel/what'ssacel.htm (アクセル)
40	3 8都市	平成20年5月1日現在、仙台空港からの就航先は、国内10都市、海外8都市(季節運航含む)です。海外の就航先は、ソウル、グアム、北京、大連、上海、長春、台北、香港(冬季のみ)です。 http://www.pref.miyagi.jp/kurin/network.html (県空港臨空地域課)
41	2 3-1-2 3 3-2-1 ※2	平成18年の最深積雪という場合、①平成18年1月から12月までの間、または②平成17年12月から平成18年2月の最深積雪を指すという2つの解釈があります。①の場合には選択肢2、②の場合には選択肢3となります。気象庁のホームページには、両方の統計値が掲載されています。 http://www.data.jma.go.jp/obd/stats/etrn/index.php (気象庁)
42	1 吉野作造	大崎市古川には、吉野作造の活動や業績を紹介する「吉野作造記念館」があります。常設展示室のスクリーンでは、吉野作造の一生をわかりやすく紹介しています。 http://www.yoshinosakuzou.jp/index.html (吉野作造記念館)
43	3 林子平	林子平は、寛政5年(1793)6月56才で幽閉中に病没し、龍雲院に葬られました。林子平の墓は、国指定の史跡です。龍雲院には、墓碑とともに、伊藤博文、大槻文彦寄贈の顕彰碑が建ち、子平の偉業をたたえています。 http://www.pref.miyagi.jp/bunkazai/ (県文化財保護課)
44	2 壺の碑	壺の碑(つぼのいしぶみ)は、多賀城碑と呼ばれます。多賀城南門跡の近く、覆屋堂の中に、西を正面にして建つ石碑です。奈良・平安時代の主要な国である京や下野などからの距離などが刻まれています。 http://www.miyagi-kankou.or.jp/osusume1/index_all.htm (宮城まるごと探訪)
45	2 貞山運河	貞山運河は、北上運河、東名運河をあわせた松島湾から阿武隈川河口を結ぶ運河の総称で、「貞山」は、伊達政宗公の諡(おくりな)から命名されたと言われています。 http://www.city.sendai.jp/kensetsu/ryokka/midori100/guide/047/047.html (仙台市)
46	1 三居沢発電所	三居沢で灯りが点ってから100周年を記念し、昭和63年(1988年)に三居沢電気百年館が建てられました。電気の歴史や発電所を支えてきた広瀬川などが紹介されています。 http://www.tohoku-epco.co.jp/pr/sankyozawa.htm (三居沢電気百年館)
47	4 宮城県民会館	ネーミングライツスポンサーに決定した東京エレクトロン株式会社は、世界有数の半導体製造装置メーカーです。東京エレクトロンホール宮城では、今後も様々な催しが予定されています。 http://www.miyagi-hall.jp/ (東京エレクトロンホール宮城)
48	3 Tyna(ティナ)	仙台89ERSのチームキャラクター「Tyna(ティナ)」は、ライオンの男の子。プロバスケット選手になるために日夜努力の日々です。女の子みたいな名前が嫌いとのこと。 http://www.89ers.jp/index.html (仙台89ERS)
49	3 熊谷 達也	熊谷達也氏は、中学校の教員などを経て作家としてデビュー以来、仙台市内で執筆活動を続けています。宮城県出身者では2人目となる直木賞を受賞し、宮城県から特別表彰を受けました。 http://www.pref.miyagi.jp/kohou/kaiken/pdf/h16/20040720.pdf (県広報課)
50	2 仙台市天文台	新しい天文台には、西公園の天文台から望遠鏡やプラネタリウム投影機も引っ越しし、ホールやエントランスで皆さんをお迎えします。 http://www.sendai-astro.jp/ (仙台市天文台)

※1 第38問の選択肢「セカンド宮城」は、正確には「セカンドみやぎ」が正しい表記となります。

※2 第41問については、解説のとおり正解となる選択肢が2つ考えられますので、その両方とも正解とさせていただきます。